

4 美術鑑賞講座の開催

—講師は県立美術館学芸員—

	<ルネサンス時代の絵画の歩み>	講師 大滝 正明
第一期	① 初期ルネサンス絵画の展開	5月6日
	② 盛期ルネサンスの巨匠たち	5月20日
	③ マニエリスムの成立とバロックへの道程	6月3日
	④ 北方ルネサンスの諸潮	6月17日
第二期	① 聖と俗の博物誌	講師 岡部 幹彦
	—ドイツ民衆木版画の世界—	9月2日
	② アメリカ現代美術の先駆者	講師 林王 昭
	—悲劇の異邦人・アシール・ゴーキーの世界—	9月16日
第三期	<東北の庭園文化について>	講師 堀 宜雄
	③ 白水阿弥蛇堂と毛越寺	10月7日
	④ 平安時代浄土庭園の系譜	10月21日
	① 決定的瞬間—150年の写真から	講師 二階堂 充
第四期	② 絵画を聴く—西洋美術と音楽—	講師 伊藤 匡
	③ 夢の力—20世紀幻想絵画	講師 久慈 伸一
	④ アメリカ水彩画の魅力	講師 早川 博明
	<ネーデルランド美術紀行>	講師 岡部 幹彦
第五期	① 民衆の生活を描く	
	—ブリューゲルを中心に—	2月3日
	② 心の光を描く	
	—レンブラントを中心に—	2月17日
第六期	③ 近代版画への歩み	講師 佐治ゆかり
	—浮世絵から新版画—	3月3日
	④ ワイエスとヘルガ・コレクション	講師 早川 博明
		3月17日

5 美術館への年賀状展の開催

県内の小・中学生から楽しい手作り年賀状を募り、全部の作品を展示した。6回目を迎えた本年は、280点の作品が寄せられ、子どもたちの豊かな感性が好評を博した。

会期 1月9日(火)～31日(水)…無鑑査で全作品を展示

6 映像資料の充実

(1) 自作制作ビデオテープ

① 室町時代の美術 16分

(2) 映像資料点数

(平成2年3月31日現在)

自主制作ビデオテープ	購入・受贈ビデオテープ	購入・受贈スライドフィルム	16mm映画フィルム
30本	56本	11セット	4本

7 出版・発行

下記の印刷物を発行し、館利用者への便宜を図った。

館収蔵品図録抄／館の所蔵品の概要を集録した図録(有償)
 美術館のしおり／年間の展覧会概要や事業を案内するカード
 美術館要覧／館設置の沿革、機能、事業の概要等の紹介
 館リーフレット／簡単に館の施設及び性格を案内するカード
 美術館ニュース／館の事業等の案内と各種の募集(年6回)
 美術館年報／館の当該年度における事業実績等の記録誌
 美術館研究紀要／館の各種の調査研究に基づく成果の集録誌
 企画展図録／企画展の概要を集録したカタログ(有償)
 額絵・絵葉書／館の代表的所蔵品紹介の絵葉書等(有償)

8 美術・図書相談

開館時は随時、図書相談コーナーや館内の質問電話コーナーで、展示品や美術に関する事柄についての質問に答えたり、情報の提供を行った。

9 オリエンテーション

団体等の要請に応じて、館の概要および収蔵品の特色などについて解説し、また、小・中学生等の団体にはオリエンテーションによって案内と美術品の保護等について話をした。

10 開館5周年事業

7月22日に開館5周年を迎えたが、これを記念するとともにさらに県民に親しまれる美術館をめざして記念週間(7/22～30)を設け、以下の事業を実施した。

- 開館記念常設展無料観覧 7月22日
- ミュージアムコンサート 7月22日17:00～19:00
「N響メンバーによるヴァイオリンとヴィオラの夕べ」
演奏:小野 富士、田中 裕
- 創作広場「夏の風物詩」 7月23日
講師:佐久間 敬(福島大学助教授)
- 実技教室「水彩で人物を描く」 7月25日～26日
講師:熊谷 正晴(安積女子高校教諭)
- 親と子の美術教室「ガラス細工」 7月27日～28日
講師:茜 有希(ガラス工芸家)
- 公開制作「萬祝式大漁旗をつくる」 7月29日～30日
講師:宮沢 紀年(染物師)
- 記念講演会「日本美術の特色と魅力」 7月30日
講師:辻 惟雄(東京大学教授)